

受講料無料

男女共同参画の視点をもった相談員養成講座

相談の現場から見る DV

～男性相談・女性相談それぞれの立場から～

男性相談・女性相談の共通の課題"DV"(ドメスティック・バイオレンス)に焦点をあて、支援者の立場から、暴力の背景にあるものは何かを講師の対談を通して考えます。夫婦・男女間のDVは、なぜ起こるのか、男女の相談に性的役割分担意識がどう影響しているのかなどを学びます。また、相談員としてどう対応していけばよいのか、相談者への関わりや支援について理解を深めます。さらに、DVが起きている家庭の子どもへの影響、虐待が深刻化する前の早期発見や予防など、相談員ができる支援について考えていきます。

日時

2020 3/15(日) 13:00～16:30

会場

京都市男女共同参画センター ウィングス京都 2階セミナー室 AB
(京都市中京区東洞院六角下る御射山町 262 番地)

講師

濱田智崇氏 (京都橘大学 健康科学部 心理学科 准教授、カウンセリングオフィス天満橋代表)

京都大学教育学部教育心理学科在学中、日本初の男性専用相談『男』悩みのホットラインを開設。2004年から代表を務め、各地自治体主催の男性相談事業を受託。2019年に法人化して一般社団法人日本男性相談フォーラムとなり、理事を務める。精神科医療機関、児童養護施設などで心理療法を担当。共著書に『男性は何をどう悩むのかー男性専用相談窓口から見る心理と支援』『暴力の発生と連鎖』など。

福岡ともみ氏 (認定フェミニストカウンセリング・アドヴォケイター、ウィメンズカウンセリング京都スタッフ、特定非営利活動法人性暴力被害者支援センター・ひょうご事務局長)

生まれ育った地域が被差別部落であったことから人間と差別の問題に関心を持つ。1995年に起きた沖縄少女強姦事件に衝撃を受け、性暴力やDVの被害者へのサポートに関わる。とくにDV被害者が犯罪加害者となった裁判での経験は被害・加害や、支援を考える原点となっている。共著書に『フェミニストカウンセリングの実践』『家族写真をめぐる私たちの歴史』など。

対象

対人援助に関わる方、相談業務に関心のある方

定員

60名(先着順)

お申込み

ホームページの申込フォームまたはFAXよりお申込みください。FAXの場合、講座名は「相談の現場から見るDV」として ①住所・氏名 ②年齢 ③所属・勤務先 ④電話番号⑤メールアドレスまたはFAX番号をご記入ください。

保育(無料・4ヶ月～就学前)のお申込みは3/1(日)まで

ホームページ申込フォーム⇒



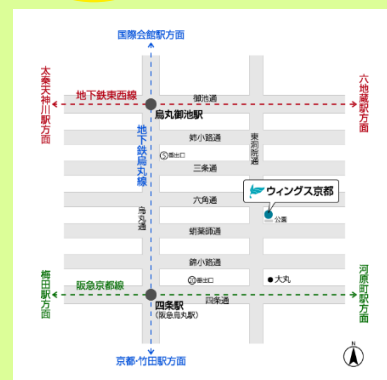
問合せ

(公財)京都市男女共同参画推進協会 事業企画課

TEL 075-212-8013/FAX 075-212-7460

E-mail:jigyo@wings-kyoto.jp URL:https://wings-kyoto.jp

平日9:00～21:00 日・祝 9:00～17:00 毎週水曜日休館



地下鉄烏丸御池駅(5番出口)地下鉄四条駅・阪急烏丸駅(20番出口)から徒歩5分。一般来館用の駐車場はありません。公共の交通機関をご利用ください。

主催 (公財)京都市男女共同参画推進協会